

地層と同時代の中新世の終りの頃、海底につもってできた地層です。

(4) 愛宕山から観察される段丘地形（中学校資料）

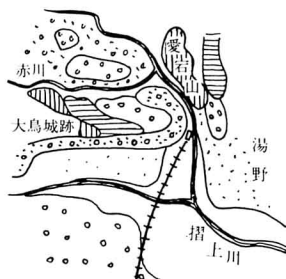
愛宕神社の高台から大鳥城跡のある  
 館山を眺めるとき、山頂近くの西側に  
 白いガードレールが見えてきます。そ  
 のガードレールに沿うがけや、東側の  
 田中地区の平らな面に段丘性のレキ層  
 があります。この段丘面は最も古い面  
 （最も高い段丘面）で、上位洪積段丘  
 面と呼ぶことにしよう。丁度、この愛  
 宕神社の面がこの上位洪積段丘面に相  
 当しています。







大鳥中学校や球場のある丘陵のよう  
 な面は2番目に古い段丘面で、中位洪  
 積段丘面です。

更に一段さがった面で飯坂小学校が  
 建っている面が下位洪積段丘面です。八幡神社もこの段丘面に立っています。

この段丘面は摺上川や小川をはさんで向かい岸の医王寺が建っている面に相  
 当し、愛宕神社から摺上川沿いを眺めたとき、一つづきの段丘がいが東西に長  
 く続いて観察されます。その段丘がいの上の面が下位洪積段丘面です。

飯坂町は坂道の多い温泉街です。これらの坂道は段丘面と段丘面を結ぶ、段  
 丘がいのおもかげです。坂道の分布から飯坂町に発達している段丘面を調べて  
 みましょう。



-  上位洪積段丘面
-  中位洪積段丘面
-  下位洪積段丘面
-  最下位洪積段丘面
-  高位沖積段丘面
-  低位沖積段丘面

